

# 週 目 点

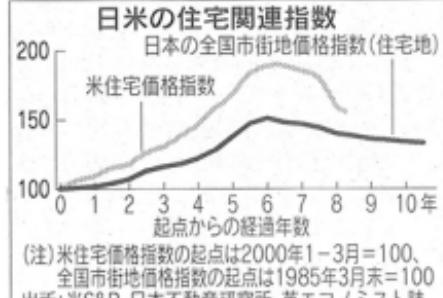
国際通貨基金（IMF）・

世界銀行年次総会が十一日に  
ワシントンで開幕する。今回  
の年次総会では原油や一次產  
品価格の高騰の背景にある実  
需・金融両面での要因や、世  
界経済への影響の分析などが  
報告される予定だ。

大手保険会社や銀行の国有  
化、金融安定化法案を巡る米  
議会の混亂などで欧米金融市  
場が揺れ動くなか、世界の金  
融関係者が集まる機会は重要  
だ。現状把握や今後の展開な  
どについて様々な形で情報・  
意見交換の場が生まれる。

野村ホールディングスが米  
証券大手リーマン・ブロザーズ  
が、その経験から何を学び、  
今後の世界の金融にどう貢献  
できるか、日本の「経験力」  
に注目が集まる。

一方で、八日には民間調査  
会社が九月の企業倒産件数を  
発表する。倒産件数は八月ま  
でに三ヶ月連続で前年同月を  
上回っており、九月も増えて  
いるだろう。こうした国内事  
情を十分踏まえながらも、播  
報に主体的に参画していくこ  
とが期待される。



(注)米住宅価格指数の起点は2000年1~3月=100、  
全国市街地価格指数の起点は1985年3月末=100  
出所:米S&P、日本不動産研究所、英エコノミスト誌

## ▶ IMF・世銀年次総会開幕 (11日)

## 日本の金融機関に注目集まる

ズのアジアなど主要事業基盤  
を引き継ぎ、三菱UFJフィ  
ナンシャル・グループが米大  
手金融機関モルガン・スタン  
レーに出資して経営立て直し  
の一翼を担うことになった。  
日本の金融機関が危機にひん  
した世界の金融の下支え役に  
なり始めている。

日本の家計が保有する金融  
資産残高は千五百兆円もあ  
り、銀行や証券会社の経営も  
欧米と比べればはるかに傷が  
浅い。バブル崩壊後の経済運  
営について日本は決して模範  
を提供できるものではない  
が、その経験から何を学び、  
今後の世界の金融にどう貢献  
できるか、日本の「経験力」  
に注目が集まる。



早稲田大学教授  
川本 裕子